

時代は自家消費。

環境貢献が企業の評価に繋がるいま。
「自家消費型太陽光発電システム」導入を提案・サポートいたします。



ナリツム

1 企業価値の向上

太陽光発電導入による環境配慮が企業価値の向上に繋がります。

●企業投資の新しい判断基準に
ESGとは、環境(Environment)、社会(Social)、統治(Governance)の三つを指します。
近年、世界中で環境問題が取り沙汰されていることを踏まえ、企業投資への判断基準が変化しています。
売上をはじめとする数値として表れる情報に加えて、このESGへ取り組む姿勢が新たな評価材料として重視されているのです。

E 環境 Environment

再生可能エネルギーの利用
環境汚染への対応
水資源の有効活用
生物多様性の保全

S 社会 Social

サプライチェーンのリスク管理
適切な労働環境の実現
地域社会への貢献
女性活躍の推進

G 統治 Governance

積極的な情報開示
株主権利の確保
取引の透明性
汚職防止

ナリツム

3 生産施設の拡大

工場立地法¹⁾では、太陽光発電施設は環境施設²⁾に含まれ、生産施設の拡大に繋がります。

●工場立地法とは
対象工場 敷地面積が2,000㎡以上又は従業員数3,000人以上
規模の大きい工場の施設利用において「生産施設・緑地・環境施設」の面積率が定められた法律を指します。

●太陽光発電施設は環境施設に含まれる

工場立地法では太陽光発電施設は環境施設に含まれる。そのため土地の有効活用、
しては生産施設の拡大に繋がる。

工場総面積の25%以上を満たす必要がある

ナリツム

2 エネルギーコストカット

電気料金の削減や太陽電池モジュールによる遮熱効果も期待できます。

●電気料金の削減

●遮熱効果で空調費も削減

季節	屋根表面温度	野地板表面(天井面)温度測定値	太陽電池設置	太陽電池設置	温度差
夏場	70.0℃	49.3℃	38.4℃	-10.9℃	
冬場	-5.0℃	8.1℃	13.4℃	5.2℃	

※一般財団法人新エネルギー財団(NEP)より
【新ガラス科学研究所調べ】

屋根に太陽電池を設置することで
二重屋根効果が得られ、
夏は涼しく冬は暖かい

ナリツム

4 BCP(事業継続)・災害対策

停電時等に非常電源として電力を確保しておくことが可能です。

●停電時の電源供給のイメージ

近年多発する甚大な自然災害により、事業継続に欠かせない電力供給が途絶するケースが発生しています。
太陽光発電に備えて、蓄電システムを導入することにより、災害に対する対応力・復旧力を高めることが可能です。

工場設備内

非常電源として機能

PCS自立運転

太陽電池

電力供給

蓄電池